

アリミトラの種子 (イネ科)

13cm

京都市立植物園 みやか

おおばこ 植田町の自然探し・214 2023.6.1

何もおかまが、早い!!

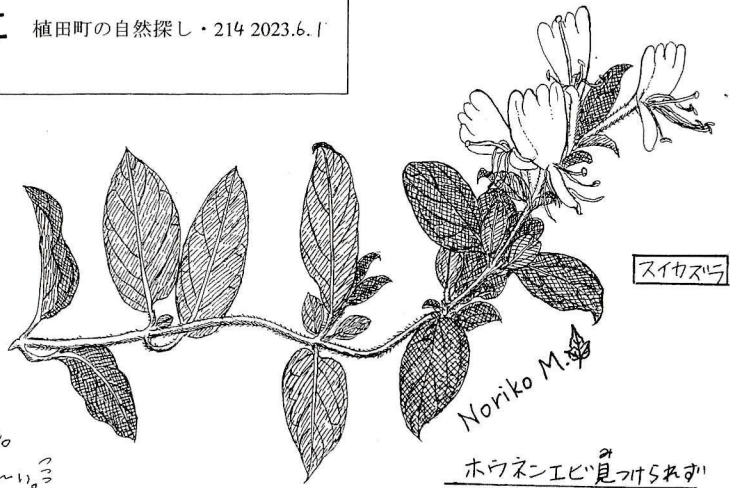
3月中、下旬から、

ハイスピードで季節は進み、春〜初夏の花へとあと1ヶ月間に

スイカズラもその中咲き、今は終了。何と4

月末からテイカカズラの花も

もう少しゆっくりして下さ〜い。



スライズ

ホラネエビ見つけられず

〜生物層

今年も窓の外で夜、ホトトギスか鳴いて渡って行くのか? 聴こえました。1アサ3も例年通り。しかしホラネエビ

かんすう種	年	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ホトトギス通過		5/14	5/21	5/12	5/25	5/31	5/21
1アサ3開花		5/24	5/23	5/29	5/22	5/14	5/24

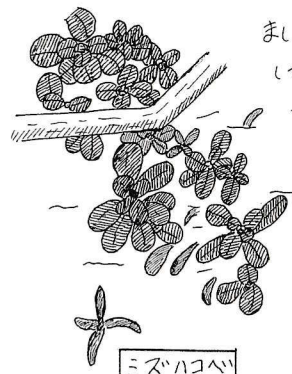
は、今年は見つけられず。小学校7年生活動の子ども達は見つけたみたい...

※ 5月29日、東海地方、梅雨入りです!!

水草のミズハコバ

植田の水路に特定外来生物の水草、

オオアサギが繁茂してしまいました...。市に駆除依頼をしています。その時の水路観察で、在来の水草、ミズハコバを確認しました!!



ミズハコバ

在来の水草大軍です!

クサイチゴは更に通信No.213で花

を描いたクサイチゴに、実が成り、その後残っていた

1枝を描く事ができました。

クサイチゴ

※ 種の判定は、瀧崎吉伸さんから感謝!

"ハルジオンみそ"は美味しかったです!

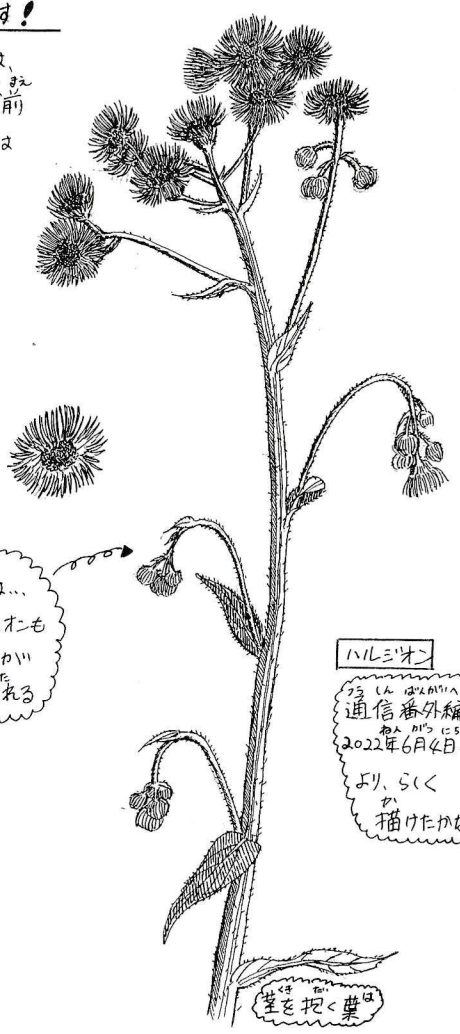
すっかり身近な植物の一員であるハルジオンは、北アメリカ原産の外来種です。第二次世界大戦前と帰化。似ているヒメジョオンは既に江戸の頃には

見分けは、葉が茎を抱くのがハルジオン。もっと確実なのは、折った茎が中空で、きり割があくハルジオン、詰まってるのがヒメジョオン。全体、花は大振り、ビロク色の萼が多く、やさし気な感じ。

のん365日野草生活、さんのツイッターで、ハルジオンのつぼみをやめて、フキミソの様に作ると美味しい、とあつたので作ってみました。

なるほど! フキミソに似て、かつおやわかめ、な味あり。来年はもう少し作ってみよう...

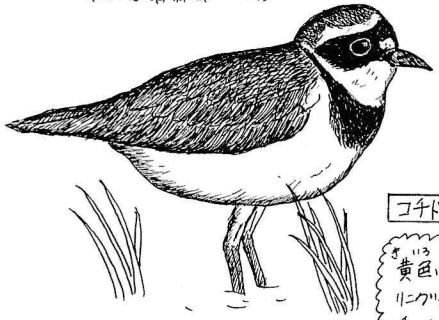
※「日本帰化植物写真図鑑」清水 矩宏 編著 全国農村教育協会 (2009年)



ハルジオン

通信番外編 2022年6月4日号

より、5/16 挿けたか?



コチドリ

黄色い目のリンゴカキチドリ!

コチドリ

春になると畑や、池などの岸辺、そして水田にやって来るのを見る様になります。植田では、時折留鳥のイカルチドリも見ることがあり、この2種と、あの1リ計る種がチドリの仲間になります。

発行: 牧野 紀子 (もり〜ゆ) 豊橋市植田町 <http://morigaiisutekisizen.hatenablog.com/> 季節のスポットに付いて行けず! 今年は会えなかった花も多かったです。植田町でも全くと見えていくのは色々多です。

何と!!!

2023年5月10日に、自宅向かいの林でフクロウの再会!! 2021年4月1日以来、2度目!!